

■組み立てられる方へ……………

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲注意 ……取扱いを誤った場合に、使用者が重傷を負う危険及び物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

●本説明書は組み立て後、施工される方にお渡しください。

▲注意

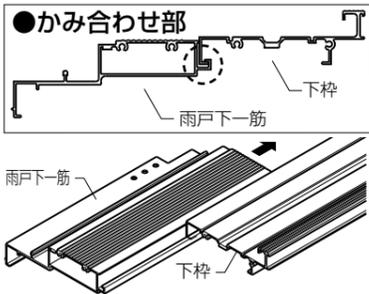
- 下記の箇所は、雨漏れの原因になりますので、十分注意して組み立ててください。
- ・**下枠と縦枠**
(コーキングシーラーが下枠のまわりに、はみ出すように位置を合わせてください。ねじ止め後、緩みやガタツキがないか確認してください。)
- ・**戸袋の屋根・皿板・戸袋側上部ジョイントブロック**
(本説明書の指示箇所シーリング材を必ず塗布してください。)

■組立て上のお願

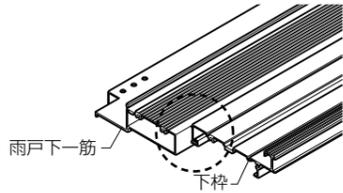
- 雨戸一筋を取り付けられる引戸は、「菩提樹」普通枠(ランマ付き枠)です。
- 戸袋枠は、雨戸一筋直付タイプを使用します。
- 雨戸一筋は、引戸枠と一緒に組み立ててください。
- 組み立てられる前に準備しておくこと…1.戸袋の取付け位置(左・右)を決める。
2.引戸枠の加工(右記詳細図参照)

■引戸枠と雨戸一筋の組立て

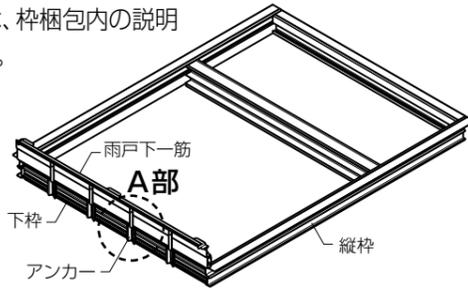
1引戸下枠に雨戸一筋を差し込みます。



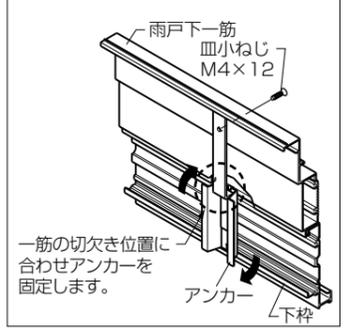
2下枠端を下一筋の切り欠き位置に合わせます。



3下枠アンカーの取付け
※引戸枠の組立ては、枠梱包内の説明書をご覧ください。



■A部詳細図



4下一筋と一筋縦枠をねじ止め(バインドタッピンねじφ4×25)します。

5A図のように一筋縦枠の㊸を基準にして、一筋縦枠のねじ穴に合わせて引戸縦枠にφ2.6の下穴をあけます。

6戸当たり縦枠と一筋縦枠を嵌合(B部詳細図)します。

7上一筋と一筋縦枠をねじ止め(バインドタッピンねじφ4×25)します。

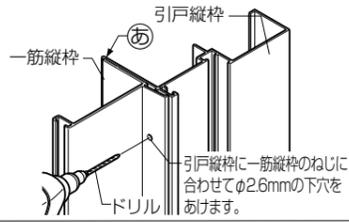
8戸当たり縦枠ジョイントブロックをねじ止め(バインド小ねじM4×10)します。

9引戸縦枠と一筋縦枠をねじ止め(ナベタッピンねじφ3×12(1種))します。(C部詳細図)

10戸袋枠を組み立てます。

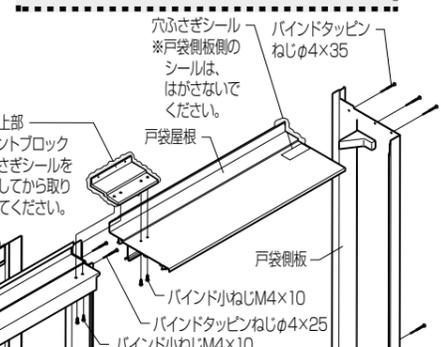
11一筋枠と戸袋枠の連結します。(戸袋枠は、一筋枠を躯体に取り付けた後、連結します。)

●引戸縦枠下穴加工(A図)



▲注意

※マーキング箇所□は、組立て後、シーリング処理してください。



■B部詳細図(戸当たり縦枠の組立て)

- 縦枠の溝に、戸当たり縦枠のツメを引っ掛け、サッシ枠の内側へ押し込みます。
- 戸当たり縦枠ジョイントブロックを上下からさし込み、ねじで固定します。(上用・下用を確認後、取り付けてください。)

■D部詳細図(皿板安全ピースの固定)左戸袋の場合

- 外観左戸袋の場合、戸袋皿板に付いている安全ピースをスライドさせ、反対側に移動してください。
- 戸袋皿板から出ている安全ピースの突部を押せば移動できます。移動させた安全ピースが反対側の角穴にはまったことを確認してください。

〈戸出しガイドの固定(フタなし戸袋の場合)〉

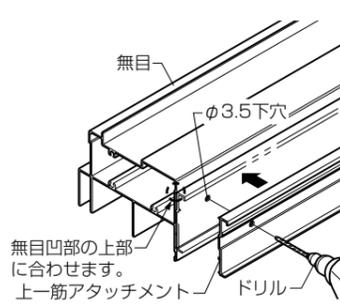
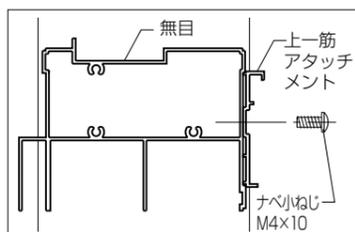
- 妻板を戸袋に当て、戸出しガイドを矢印方向に移動し、妻板と戸袋上下枠を固定させます。
- ※この取付けは、サッシ枠及び戸袋枠を躯体に固定した後に行います。

■無目止まりタイプの場合

●上一筋の取付け方法が変わります。

■引戸枠を組み立てた後……………

●右図の位置に上一筋アタッチメントを合わせます。次に上一筋アタッチメントのねじ穴に合わせて無目にφ3.5の下穴をあけ、ねじ止め(ナベ小ねじM4×10)します。



■引戸縦枠と一筋縦枠をねじ止めした後……………

●上一筋のねじ穴に合わせて上一筋アタッチメント及び無目にφ3.5の下穴をあけ、ねじ止め(ナベ小ねじM4×10)します。

